



学校だより

横浜市立釜利谷中学校
発行日 令和5年2月1日(水)
発行者 学校長 木村 典明
所在地 金沢区釜利谷南3-5-1
電話 784-7311 FAX 783-9762

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamariya/>

学校教育目標

人との関わりを大切にします。(徳、公)
生きるための学びを大切にします。(知、開)
心と命を大切にします。(体、徳)

知・・・生きてはたらく知
徳・・・豊かな心
体・・・健やかな体
公・・・公共心と社会参画
開・・・未来を開く志

「挨拶で幸せに」

校長 木村 典明

3学期が始まって間もなくしたところで、本校で他校の校長が集まる会議が行われました。その会議に参加された方から、「釜利谷中は雰囲気がいいですね。生徒が元気に挨拶をしてくれる。うちの学校も負けていられないな」とお褒めの言葉をいただきました。数日後、他校の事務職の方が集まる会議があって、その会議後に、昔からの知り合いの事務職の方とお話をしていたら「釜利谷中は生徒がちゃんと挨拶してくれていいですね」と、また褒められました。2度あることは3度あるもので、つい先日、新入学のご相談に来られた保護者の方から「生徒さんがよく挨拶してくれますね」とまた褒められました。わずか半月ほどの間に、来校者の方から3回も同様のことを言われたということは、社交辞令的なお世辞で言われたのではなく、本当に釜利谷中の生徒たちはしっかり挨拶をしてくれる子どもたちが多いんだな、ということを確認し、「人との関わりを大切にします」を目標の一つとしている学校の校長としては、一人ほくそ笑まずにはいられませんでした。ちなみに、今年度の学校評価アンケートでは、「礼儀や挨拶を大切にしているか」の問いに、肯定的に回答した生徒は全体の95.2%でした。

「挨拶」の「挨」は「おす」とか「ひらく」、「拶」は「せまる」と読めるそうです。「おしてせまる」そんな意味として使われるようになったその起源は、(諸説あるのかもしれませんが)お坊さん同士が悟りを開くための問答を繰り返す様子からきているらしく、やがて、人と人が出会ったときに交わす受け答え、という意味に転じていったそうです。

元気に挨拶をしている人を見ると、心が元気になります。自分が元気に挨拶すると、心が軽やかになります。挨拶をして挨拶し返してもらえると、心が弾みます。これらのことは、私だけではなく、多くの人を感じたことがある感覚ではないでしょうか。

実業家として有名な渡邊美樹氏が、挨拶について次のようなコメントをしています。

「挨拶からすべてが始まる。大きな声で挨拶すると、相手の『心の扉』が開く。だから、世界が広がり、幸せに満ち溢れる」

釜利谷中の生徒たちには、自分の幸せのためにも、周りの人の幸せのためにも、元気に挨拶をする習慣を身に付けてほしいし、生涯にわたって挨拶を大切にする人になってもらいたいと思っています。



◇元気にジャンプ！ 一個別支援学級合同同学芸会一

1月23日（月）に金沢公会堂で、個別支援学級の合同同学芸会が行われました。区内10校の生徒が集まり、工夫をこらした出し物を披露してくれて、鑑賞する皆さんを楽しませてくれました。

本校の出し物は、全員で1本の縄を一人ないし二人で順番に跳んでいく、ハの字跳びを実演して見せて、さらに、2本の縄を跳ぶダブルダッチをしている様子をビデオで放映しました。

ハの字跳びでは、回る縄の輪の中にタイミングよく入り、縄のリズムに合わせてジャンプをしたあと、すぐさま次に跳ぶ人のために輪の中から出なければなりません。何人も連続して跳べるようになるまで、引っかかっては跳び、引っかかっては跳びを何度も繰り返して練習した様子が想像できるほど、上手に跳べていました。

ダブルダッチでは、武道場や体育館などで跳んだ様子を事前に録画しておきビデオで放映しました。速いスピードで回る二本の縄の輪の中でリズムカルに跳ぶことができている、とてもカッコよかったです！

縄跳びは、リズム感・跳躍力・バランス感覚が必要になりますが、繰り返し練習することによって身に付けることができ、さらに、みんなが跳ぶことによって団結力にもつながったのではないのでしょうか。みんな、頑張りました！

◇ご協力お願いしまーす！ 一赤い羽根共同募金一

1月23～25日に赤い羽根共同募金[※]を行いました。校門をくぐって昇降口までのアプローチ部分で、募金箱を下げた福祉委員会の生徒たちが、登校する生徒からの援助を募りました。委員以外の生徒も有志で協力をしてくれました。冬場の早朝の校門周辺は、太陽の位置が低いので日陰になってとても寒いのですが、「ご協力お願いしまーす!!」という元気な声が響き渡っていました。

募金合計額は14,623円で、担当教諭によって金沢区社会福祉協議会に届けられました。ご協力、ありがとうございました。

※赤い羽根共同募金…戦災によって日本が致命的な損害を受けていた昭和20年に、生活に困っている人たちを援護するために始まりました。集められたお金は、主に住まいを焼かれたり、家族をなくしたりした子どもたちの支援に使われたそうです。現在は、地域の支え合いを基本に、社会で顕在化する様々な課題（社会的孤立や経済的困窮など）を解決する動きを全国規模で作っています。

◇私の推し本はこれです！ —金沢区の中学生がつくった本のPOP展—[※]

金沢図書館が主催する「金沢区の中学生がつくった本のPOP展」に、釜利谷中の図書委員の代表生徒たちの作品が展示されます。展示期間は次のとおりです。中学生が、どんな本に関心を示して読んでいるのか知ることができます。みなさま、ぜひ金沢図書館まで足をお運びください。

★金沢区の中学生がつくった本のPOP展

会場：金沢図書館

期間：第三期 2月21日（火）～28日（火）

第一期（1月11日（水）～30日（月））第二期（2月1日（水）～19日（日））は他校の生徒が作成したPOPが展示されています。

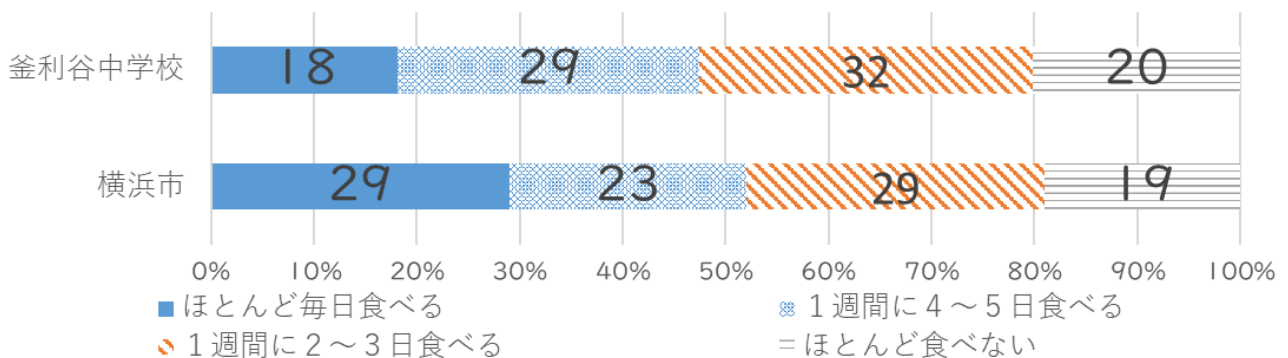
※POP・・・イラストや文章で本の魅力を伝えるカード



◇いただきます！ —「食事に関する調査」より—

昨年度、横浜市立中学校の2年生（現3年生）を対象に行われた、「食事に関する調査」（抽出調査）の結果を学校だよりで毎回お知らせしています。

【質問】あなたは、学校から帰ってから夕食までの間におやつを食べますか。



間食は、勉強や運動で疲つかれたときにとると、気持ちをリラックスさせることができます。ただ、食べ過ぎると朝・昼・夕の3回の食事がしっかりとれなくなるので、食べる時間と量を考える必要があります。

◇卒業式について

第37回卒業証書授与式は、次の予定で開催いたします。

令和5年3月8日（水）9：20開式（保護者受付8：40より）

なお、新型コロナウイルス感染症対策により、3年生、保護者（2名まで参加可能）、来賓代表（PTA会長）、代表生徒のみの参加で実施いたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



◇2月の主な予定



3日（金）	3年学年末試験 学校運営協議会 節分	17日（金）	新入生保護者説明会
6日（月）	朝会	18日（土）	新入生ジャージ販売（～19日）
7日（火）	学習会（1・2年 ～9日）	21日（火）	生徒委員会
8日（水）	卒業式係打ち合わせ	22日（水）	2年進路説明会 ピンクシャツデー
11日（土）	建国記念の日	23日（木）	3年卒業遠足 天皇誕生日
14日（火）	公立高校共通選抜学力検査	24日（金）	3年振替休日
15日（水）	1・2年学年末試験（～17日）	28日（火）	公立高校共通選抜合格発表 専門委員会



次回の発行予定日は3月1日（水）です。